

八幡平をもっと楽しむためのフリーマガジン

2018. vol. **18**
Take Free

ハチクラ

ステキな八幡平の情報発信をする倶楽部

クールな
渦巻きに
恋をして

09 酒と器と料理と 10 八幡平に生きる人 12 八幡平再発見
13 八幡平スイーツ 14 ハチクラ通信 16 ビッキーと行く八幡平

Welcome



7月3日はソフトクリームの日。
日本でソフトクリームが販売されたのは、
昭和26年（1951）のこと。
当時、日本にはアイスクリームはあったが、
柔らかくふんわりとしたソフトクリームはなかった。
食べられるコーンを食器としていることも
評判になったという。

最近では、ご当地食材を使ったソフトクリームが増えた。
おいしい食材がそろう八幡平市でも。
18号では、おいしく、人を笑顔にしてくれる
選りすぐりのソフトクリームを紹介。



Be in love with COOL SPIRAL

クールな
渦巻きに
恋をして





サラダファームのアイドル・アルパカのグッズも豊富！

意外な組み合わせ
新感覚ソフトを堪能

自家製スイーツから八幡平みやげまでそろった「たまご館」。この春、「サラダファーム」の人気商品の味付け玉子「あじたま」がソフトクリームとしてデビューした。

「あじたまソフトクリーム」は、あじたまの黄身をバニラに合わせたもので、ファーストインプレッションは濃厚なカスタードクリーム味で、後味の塩けがさっぱりとして食後感もよい。

あじたまがソフトクリームに サラダファーム たまご館



右、「あじたま」の黄身をバニラに混ぜた「あじたまソフトクリーム(360円・税込)」。

左、イチゴがたっぷりのスイーツを店内のイートインスペースで食べられる。

■ 八幡平市平笠2-6-333
■ TEL 0195-75-2500
■ 営業時間／9:00～17:00
■ 定休日／無休



安比高原のカフェ「ネルカフェ」のコーヒーで作る「カフォアレ・ソフトクリーム(400円・税込)」。「tamari 窯」の器入りの「かき氷(500円・税込)」は夏季限定。



「藤田牧場」の藤田貴良さん・麻奈美さん、「Nollegetto」の立柳真示さん・美加さん。

■ 八幡平市平笠16-107
■ TEL 0195-68-7776
■ 営業時間／11:00～17:00
(土・日曜、祝日10:00～18:00)
■ 定休日／無休(11月～3月は不定休)

できたてのフレッシュ感を！ Nollegetto (ノレグレット)

原料は藤田牧場の生乳
季節の果物をトッピング

「ノレグレット」のソフトクリームのおいしさの源は、八幡平市にある「藤田牧場」の生乳。藤田牧場は、岩手県畜産協会が毎月行う検査をクリアし、乳質改善大賞を4回受賞している。

その質の高い生乳を店内の工房で低温殺菌し手作りするソフトクリームは滑らかで、口の中でふわっと溶ける。もちろん、トッピングの果物も八幡平産で、ソースも手作り。

Be in love with COOL SPIRAL

話題のカフェや
新商品のソフトクリーム。
旬の味を味わいたい。

ジェラートも販売しており、ソフトクリームと同様に低温殺菌した生乳で作られる。



広がる大豆の香り

ざる豆腐と生湯波

ふうせつ花



「ざるおぼろソフトクリーム」に生キャラメルをかけた
「生キャラメルサンデー(350円・税込)」。

素材の持ち味を 妥協なく引き出す

おいしさの追究は豆腐のみならず、ソフトクリームにも及ぶ。ざるおぼろ豆腐に合うようにと生クリーム、生キャラメル、ワッフルコーンにもこだわる。そのおいしさは多くの人を惹きつけてやまない。

- 八幡平市保戸坂236
- TEL 0195-72-8008
- 営業時間／10:00～18:00
- 定休日／無休

ざるおぼろ豆腐の味と滑らかさが楽しめる「ざるおぼろソフトクリーム(300円)」。



まるでキャラメルのように

麴屋もとみや

味噌茶屋



看板商品「生きているこうじみそ」をバニラに練りこんだ
「みそソフト(300円・ハーフ200円・税込)」。

老舗麴屋の味 みその旨味をスイーツに

みそとソフトクリームの組み合わせは意外かもしれない。ほのかにみその香りがし、口を含むと味噌味というより、塩キャラメルのような味がする。どこか懐かしい味がするからか、年配客にも人気が高い。

- 八幡平市寺志田165-28
- TEL 0195-63-1700
- 営業時間／9:30～17:00
- 定休日／12月31日・1月1日

「駐車場も広く立ち寄りやすいので、ぜひお越しください」と本宮隆一社長。



高原のさわやかな風を感じながら
ランチやティータイムが楽しめる。

- 八幡平市安比高原 安比の森
- TEL 0195-73-6995
- 営業期間／4月28日(土)～10月28日(日)
- 営業時間／喫茶・売店10:00～16:00、
食事11:00～14:30
- 定休日／木曜
※7月21日(土)～8月26日(日)は毎日営業

「安比の高原ソフトクリーム」は、
バニラ・チョコ・ミックスがあり各370円(税込)。



期待を裏切らない味

安比の森 テラスカフェ「バニラ」

安比の牧場育ち
牛乳本来の味を求めて

安比高原牧場が作る「安比の高原ソフトクリーム」は、牛乳本来の味がする。原料となる「安比高原牧場牛乳」は、安比高原の自然の中でのびのびと育った乳牛から搾ったもの。それを贅沢に使用してソフトクリームが作られる。

舌に乗せた途端にふわっと溶けていく。乳脂肪分が高く、牛乳本来の濃厚な味なのに、甘すぎず後味もすっきり。

おいしいソフト 食べ歩き

夏の八幡平市に来たら、
ぜひ食べたい
ソフトクリームはこれ。

Be in love with COOL SPIRAL

カフェの前では、看板犬のバニラがお出迎え。



(株)わしの尾

あさむらさき(500ml・1,500円・税別)
八幡平市大更22-158 TEL 0195-76-3211

安比塗漆器工房

酒器オパール(12,960円・税込)
八幡平市吹田230-1 TEL 0195-63-1065

和食と郷土料理「七時雨」

冷しおぼろ蕎麦(7~8月限定、1,200円、サ・税別)
八幡平市安比高原 ホテル安比グランド本館2F
TEL 0195-73-5010

酒と器と料理と

八幡平のつくり手たち

安比舞茸や八幡平マッシュルーム、夏野菜などをひと口大に切り、天ぷらに。それを水でキリッと締めた蕎麦とともに味わう。

合わせる酒は、ワインのようにフルーティな「あさむらさき」だ。表面にオパールを散りばめた黒色の酒盃に注ぐと、八幡平の星空をほうふつさせ、おいしさが増してくる。

夏至

Be in love with COOL SPIRAL

とっておきを
イベントで

イベントでしか出会えない
八幡平産の生乳で作った
ふんわりジェラート。



フレーバーの多さも特徴

農枝夢

(Ludens Beautiful Hope Mow Mow Farm)

- 1 イベント販売では子どもたちにも人気。
- 2 愛車とキッチンカーを連結して、各地のイベントへ。
- 3 「ぜひとも味わってほしいのはミルク味!」という梶本希さん。ミニ300円・シングル400円・ダブル500円(税込)。

■ 八幡平市八幡平松尾5-814-1
■ TEL 090-7564-9387
※常設では、盛岡市上堂の小綿商店で販売(春から秋まで)。

自分たちが育てた乳牛
その味をジェラートで

「おいしいジェラートを作るために、良質な乳牛を育てなければならぬ」と話す「農枝夢」の梶本希さん。

レギュラーはミルク味のほか10種類で、季節限定の味が1~2種類ある。手作りかつフレッシュ感を大切にするため、イベントでの販売がメインだ。牛乳成分が多いわりに、口の中で粉雪のように溶け、優しい甘さが口の中に広がる。





身は、鮮やかなオレンジ色をしている。



金沢清水の湧き水で育つ「八幡平サーモン」。

たかはし あい

1978年(昭和53)、八幡平市(旧松尾村)生まれ。盛岡短期大学幼児教育科を卒業後、保育士に。その後、盛岡市内のカクテルバーでバーテンダーを10年間務める。2012年から実家の「清水川養鱈場」で働き始める。

●清水川養鱈場
八幡平市松尾寄木26-32
TEL 0195-76-3191

妥協してはいけないことを サーモンが教えてくれた

有限会社清水川養鱈場 高橋 愛さん
株式会社 SOUPIR DE DAME

清水川養鱈場の高橋愛さんの「八幡平サーモン」に対する愛情は深い。成長に合わせて餌を与え、水質を管理し、強風の日や大雨の日は寝ずに生簀を守る。そして、3年かけて育った八幡平サーモンは、魚体が引き締まり虹色に輝いている。身は鮮やかなオレンジ色で弾力があり、程よく脂のつった上品な味だ。高橋愛さんが養鱈場で働き始めて7年。その前は盛岡市内でバーテンダーをしていた。「バーテンダー時代に八幡平サーモンを食べたことがあり、おいしいと思ったのですが、わが家の魚と知らなかったのです。家業を手伝っているうちに気が付いて(笑)」

改めて食べてみると、おいしい。しかし、いまのやり方では売れないと感じ、計画と目標を立て家族に提案した。それは、「3年以内にミシュラン星付きレストランに使うってもらう。5年以内に加工場を作る。10年以内にブランディングを確立させ、飲食店を始める」というもの。家族からは「無理じゃないの」と言われたが、有言実行を信条とする高橋さんは、魚を育てつつ、販路拡大に務めた。チャンスが訪れたのは1年後、震災復興支援の一貫でミシュラン星付きシェフたちがツアーを組んで八幡平市に来訪したとき。味を評価してもらい、店で使用してもらえるようになった。以来、首都圏のシェフに知られるようになった。そして、この7月に松尾地区に念願の飲食店「焼肉F.A.B.I.O」をオープンする。八幡平市や県内の食材が味わえ、一次生産者の糧になる店を目指す。

「妥協すると、良いものではないとサーモンが教えてくれた。そして、人との縁が物事を成し遂げる力になることも」地域に灯りをつけたという高橋さんの情熱はとどまるところを知らない。

八幡平に生きる人

八幡平には、いろんな人がいて、いろんなことを考えている。共通するのは、
「こころ、いいまちだよね」。
暮らしてこそわかる、
八幡平の魅力とは――。



「食材と料理、接客など、バーテンダー時代に学んだことが、いまの仕事に生かされている」と話す高橋愛さん。

八幡平スイーツ

今年の夏はスイーツ三昧！ 喫茶店のケーキセットでブレイクタイム。



シフォンケーキ (400円・税込)、
コーヒー (350円・税込)
ケーキセット (650円・税込)

- 八幡平市保戸坂55
- TEL 0195-72-5159
- 営業時間／11:30～14:30 (LO)、
17:00～20:00 (LO)
- 定休日／月曜

カフェレストラン ぱばなっしゅ
ふわっとした柔らかさが持ち味の「シフォンケーキ」。自家製キャラメルソースを添えた生クリームと共に味わうとしっとりとした食感に。皿を彩るフルーツは季節で変わる。



いわて山メロンパン (190円・税込)、
ブレンドコーヒー (Sサイズ180円・税込)

- 八幡平市平笠2-1-36
- TEL 0195-75-0643
- 販売時間／7:30～17:00
(なくなりしだい終了)
- 定休日／無休

岩手山サービスエリア (下り線)
ベーカーリーコーナー
春の岩手山をイメージした「いわて山メロンパン」。ビスケット生地を割ると、中にはオレンジ色のパン生地とメロンクリームが！おみやげとしても注目度ナンバー1。



喫茶レオス
昭和テイストの店内に、サイフォンで淹れたコーヒー「レオスブレンド」の香りが漂う。「自家製チーズケーキ」はコーヒーと合うように、さっぱりとした味に仕上げられている。



自家製チーズケーキ (380円・税込)、
レオスブレンド (400円・税込)、
ケーキセット (680円・税込)

- 八幡平市大更25-68-1
- TEL 0195-75-1087
- 営業時間／11:00～16:00
(15:00LO)
- 定休日／月曜



高原の珈琲工房 NELCAFE
自家焙煎のコーヒーが評判のカフェだが、本場インド仕込みの「チャイ」も人気。それと一緒に味わいたいのが「ガトーショコラ」。生チョコレートのような食感で美味。



ガトーショコラ (450円・税込)、
チャイ (550円・税込)、
ケーキセット (800円・税込)

- 八幡平市安比高原165-10
ペンションウィングライト
- TEL 0195-73-5226
- 営業時間／11:00～17:00
- 定休日／水・木曜



rediscovery

hachimantai

八幡平
再発見
第5回



八幡平市松尾寄木や田頭、平笠周辺に岩手山の噴火による大岩が見られる。
※多くは私有地にあるので、近くで見学したい場合は、ひと声おかけください。

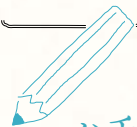
岩手山と大岩

暮らしの中に残る
火山活動の痕跡

自然現象は、時として思いもよらない景観を生み出す。八幡平市田頭地区を車で走っていたら、畑の中に巨大な岩がぼつんとあった。初めて見る者にとって、不思議な感じがする景観だ。改めて注意深く見ると、松尾寄木や平笠地域にも同じような岩があった。写真の大岩も道路沿いにあったものだ。これらは、岩手山噴火によるもので、地元でガイドを務める畑謙吉さんは、「伝説が残る岩もある」と話す。

「紅石には田頭城攻めの伝説があり、紅石のそばに軍勢が陣を張ったのを見た大岩の権現様が寄木のしし石と謀って神楽を始め、家来をしし石のほうに誘い、殿様が出陣の号令をかけたときには家来がひとりも残っていないかったというものです」

しし石も噴火で飛んできた岩という。「大岩を庭石や石垣として利用している家も多いですよ」と畑さん。自然と寄り添ってきた八幡平らしい景観のひとつといえよう。



ハチクラ vol.18 読者アンケート

問1

「ハチクラ」をどこで入手しましたか？

問2

本誌を入手した動機は何ですか？（複数回答可）

- 1 表紙に惹かれたから
- 2 内容がおもしろいから
- 3 八幡平市の観光に興味があったから
- 4 地元の情報を知りたかったから
- 5 無料だったから

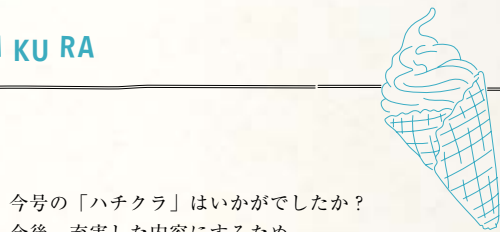
問3

今号の記事でおもしろかったものを挙げてください
（複数回答可）

- 1 特集「クールな渦巻きに恋をして」
- 2 酒と器と料理と
- 3 八幡平に生きる人
- 4 八幡平再発見！
- 5 八幡平スイーツ
- 6 ハチクラ通信（読者の声・プレゼント）
- 7 ピッキーと行く八幡平

問4

「ハチクラ」へのご感想・ご意見をお書きください



今号の「ハチクラ」はいかがでしたか？
今後、充実した内容にするため、
皆さまの声をお聞かせください。

プレゼント

本ページのアンケートに回答して下さった方に
抽選でプレゼント！ ふるって応募してください。

1

わしの尾
「あさむらさき」



2名様

2

八幡平のアイスクリーム詰め合わせセット

安比高原牧場アイスクリーム、ノグレットジェラート、ルーデンス農場(MowMow Farm)牛乳のアイスクリームを各2個をセットにして(合計6個)



2名様

次号のハチクラ vol.19は
平成30年9月25日発行予定

八幡平をもっと
楽しむためのフリーマガジン

ハチクラ

2018.Vol.18 平成30年6月25日発行

企画・発行・問い合わせ先 八幡平市商工会
岩手県八幡平市大更35-63-85 TEL 0195-76-2040
<http://www.shokokai.com/hachimantai/>

印刷所 川口印刷工業株式会社

■本誌に掲載している情報は、平成30年6月10日現在のものです。発行後のデータ等が変更になっている場合があります。あらかじめご了承ください。
■本誌掲載の記事・写真等の無断掲載を禁止します。

プレゼント & アンケートの送り先

官製はがきに以下のことを記入し、ご応募ください。
FAXでも応募OK！

- ① ご希望のプレゼント番号
- ② アンケートの回答
- ③ 住所・氏名・年齢・電話番号

■ 送り先

〒028-7111 岩手県八幡平市大更35-63-85
八幡平市商工会「ハチクラ」係
FAX 0195-76-2145

■ 応募締切

平成30年8月24日(金) 当日消印有効

当選は商品の発送をもって代えさせていただきます。
今回ご記入いただいた個人情報は、八幡平市商工会の個人情報保護方針に基づき、責任をもって管理します。本人の同意を得ずに第三者に開示することはありません。

読者の声

ハチクラ17号に寄せられた
読者からのコメントを紹介。

Just listen!

● 幼少時代、岩手県北バスのボンネットバスに乗って「松楓荘」へ度々行ったことを懐かしく思い出しました。そして、寄木小学校時代の同級生の顔が大きく描写され、びっくり。今回の「春待つ、マツカワ」は、私の貴重な思い出の宝物です。今後も、八幡平市の由緒を掘り起こした話題提供を心待ちにしています。
(八幡平市 S・T)

● ローカル感があって、ほっこりしました。地熱染色研究所の話題は、こんなすごいものがあるのかと興味がわきました。
(青森県 Y・H)

● いつの間にか、「ハチクラ」を毎号楽しみに待つようになりました。17号は、写真に写る皆さんの笑顔が印象的です。
(八幡平市 T・Y)

● 大きさもちょうど良く、読みやすい。温泉が好きなので、「ハチクラ」を参考にして、八幡平ドライブを楽しんでいます。
(奥州市 S・J)

会員募集中！

● 充実した記事が多く楽しみにしています。「レストランこかげ」にぜひ行きたいです。
(花巻市 A・N)

「ハチクラFANCLUB」は公式ファンクラブとして、ハチクラの活動を応援することを目的にした、ハチクラファンのためにメンバーを募集します。ハチクラの活動を応援しようという方なら誰でも加入できます。

■ 入会費・年会費は無料

■ 特典

- ① ハチクラの最新号やバックナンバーをお手元にお届けします。
- ② ハチクラツアーなどのイベントをご案内します。
- ③ ハチクラグッズの企画がある場合に先行予約などを受け付けます。

■ 入会方法

希望の方は、メールでのみ受け付けます。
件名に「ハチクラメンバー希望」、メール本文に住所、氏名、年齢を記入し、送信してください。確認後、2～3日中にメールを返信します。

送信先 hachikurafan8@gmail.com

back number

バックナンバーのご案内

「ハチクラ」バックナンバーのお求めは……

下記までご連絡ください。

送料のご負担をお願いいたします。

連絡先

八幡平市商工会
TEL 0195-76-2040
(受付時間／平日9:00～17:00)



hachikura stay

「ハチクラ Stay」公開中！

八幡平をもっと楽しむための体験型滞在プラン「ハチクラstay」が始まりました。ハチクラが紹介する魅力ある自然や風景、暮らしや人に触れながらステキな旅をしてみませんか。

コーディネーター／イーハートヴォア安比高原自然学校
問い合わせ先／トラベル・リンク株式会社

<http://travel-link.jp/archives/11281>

「ハチクラ」は、
八幡平市商工会ホームページでもご覧いただけます。



撮影

三浦 学

WILDGRAPE FARM・八幡平山ぶどう農園代表

初夏の大更。フーガの広場で開催されたイベント「フーガの休日」にビッキーも遊びに行ってきました。お目当てのジェラートをふたり仲よくシェアして大満足。おいしくて、じっくり味わっていたら、ほら、溶けてきちゃったよ！



●ビッキーとは、八幡平市の非公認マスコットキャラクター。その正体は、樹上で暮らす森の住人・モリアオガエル。「大湯沼とモリアオガエル」は国指定の天然記念物です。